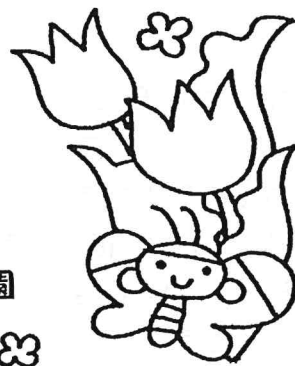


5月 つくしぐみだよ!

R2. 5. 1 柳辻こども園



つくし組がスタートして1ヶ月が経ちました! 4月に出された新型コロナウイルス緊急事態宣言により全員で集まることは難しい日々が続いていますが、制限のある中でも子どもたちの元気な笑顔は何よりもかわいいです!

いつもと違う環境に慣れるのは少し時間がかかるかもしれませんが、子どもたち一人一人の気持ちに寄り添いながら一日も早く安心して過ごせるように、できることをしっかりしていきたいと思います。

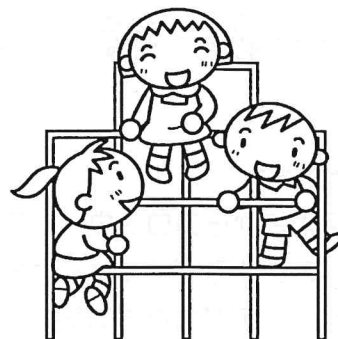


○思いっきりあそぼう!

「園庭で遊ぼう!」と言うと「やったー!」「いえーい!」と大喜び。外で体を動かして遊ぶことが大好きなみんな。

つくし組になり体も大きくなり体力もついて、できることがどんどん増えてきました。鉄棒では1人でツバメができる子や、前回りをする子も! また、お友達がしているところを見て「自分もやってみたい!」と挑戦する姿も見られ、遊びの幅が広がってきました。

これからもいろいろな遊びをしていきたいと思います!



○怪我に注意!!

つくし組に進級して1か月。活動量も少しずつ増え、ちょっぴりお兄ちゃん・お姉ちゃんになってくる子どもたち。ここまでできる! という自信もチラホラ見られたり、ふざけが目立ったり…。話を聞かずに行動したかと思えば給食の準備は早かったり、私たちが話をはじめてもおしゃべりに夢中になっているかと思えば絵本は静かに聞いていたり…。行きつ戻りつしながら成長するのかな? などと考えています。

この時期に注意しなければいけないのが、思わぬケガです。少しずつ体力も自信もついてきて少し危ないことも「これぐらいなら大丈夫!」と階段から跳んでみたり、周りをよく見ずに走ったり、大きな怪我につながりやすいのが4歳児の特徴でもあります。遊びの中で自分はどこまでできるのか、何をすると危ないのか、ケガと危険のラインを自分自身で見極め、ブレーキがかけられるような力をつけてほしいと願っています。失敗を繰り返しながら覚えていくものであるのかもしれませんが、怪我をしないように考える力もつけてほしいと思います。



☆あさがおを育てよう！

4月初め、田んぼへ遊びに行った際、菜の花畑を見ると「きれい！」ととっても嬉しそうにしていた子どもたち。「おうちの人にあげる！」と菜の花ややれんげをたくさん摘んで「かわいい！」「花束みたい！」と、お花に興味を持ち始めています。

そこで、つくし組ではみんなであさがおを育てたいと思います。「あさがおってどんなお花？」「どうやって咲くのかな？」など、みんなで考え大切に育てていきます。毎日お水をあげたり、どんな風に成長していくのか観察したりします。芽が出た時、花が咲いた時の喜びをみんなで味わいたいと思っています。



☆ワークブック始めます！

進級にあたって準備して下さった“ワークブック”

「これは〇個あるなー」とものの数を数えたりお絵かきで数字を書いてみたり…、かずに興味を持つてきました。

『書くときの姿勢』『鉛筆の持ち方』を丁寧に伝えながら、楽しんで進めていきたいと思っています。



☆おねがい

4月中旬からコロナウイルス感染拡大防止のため登園自粛のお願いにご理解、ご協力ありがとうございます。長い休みが続くとこども園に行くのが不安になったりスムーズにお部屋に入れられない子もいるかもしれません。子どもたちの気持ちを受け止めながら、楽しんでこども園に来られるように声掛けを家庭でもお願いします。

つくし組 クラス懇談会について

京都市よりコロナウイルス感染拡大防止のため、園での活動について『密閉・密集・密接』をできる限り回避するようとの通知がありました。それをふまえてクラス懇談会は中止とさせていただきます。

今年1年のつくし組の保育のねらい・ねがい、現在の子どもの様子など懇談会で伝えたかったことはブログやおたよりを通してお知らせしていきます。

